



関中央ロータリークラブ

2018-2019 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：関市池尻 91-2
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
 会長 波多野篤志 副会長 古田博文 幹事 吉田和也 クラブ会報委員長 塚原康寿

2018～2019年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「自ら行動するロータリーへ！」



インスピレーションになるう

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1980回例会 2019年6月20日(木) 午後6時30分～ 鵜匠の家「岩佐」
 「夫婦同伴クラブ創立記念懇親会」 / 担当 会長・幹事・親睦活動委員会

前例会の記録 第1979回 2019年6月13日(木)
 「C. A 反省と次年度への提言」
 担当 会長・幹事

- *ロータリーソング「我等の生業」斉唱
- *お客様の紹介

東海北陸道グループガバナー補佐 可児 昌則様
 東海北陸道グループ次期ガバナー補佐 深瀬 清様

***会長あいさつ 波多野篤志会長**

皆さんこんばんは。本日のお客様は、東海北陸道グループクラブ ガバナー補佐 可児 昌則様、東海北陸道グループクラブ 次期ガバナー補佐 深瀬 清様です。本日は、ガバナー補佐最終訪問です。ガバナー補佐 可児昌則様によるC. Aと なっています。各委員長より今年度の事業計画の反省と次年度への提言を発表して頂き、その後ご意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。そして本日は、新入会員の北原慎君の入会式が有りますのでよろしくお願ひします。



本日は、6月10日から関商工に国際交流に見えた景文高校の生徒さんと台北南隆ロータリークラブの皆さんの見送り等大変ご苦勞様でした。本クラブの主要事業の一つである交換学生事業が何とか終わりましたのでホッとしています。2018-2019年度もほぼ今日で終わりです。1年を通してみると、5・6月が一番忙しくてえらかったように思います。まず、5月10日に台北南隆ロータリークラブの24周年記念例会、12日に郡上長良川50周年記念式典、25日に財団の補助金事業の一環として、一人親家庭の子どもたちに田植え体験等をしてもらう事業、グランドホテルにて会員増強セミナー、6月2日に長良川環境保全例会、10日から13日まで、台湾景文高校と関商工の国際交流事業でした。対応していただいた会員の皆さま大変ご苦勞様でした。ありがとうございました。何とかやり切った気分です。

本日のテーマは、「今年度の事業計画の反省と次年度への提言」です。今年度の当クラブのテーマは、「自ら行動するロータリーへ！」とさせて頂き、1年間活動してきました。当クラブでは初めて、ロータリー

財団の補助金を使って、一人親家庭の子どもたちを名古屋市の科学館に連れて行き、プラネタリウムや科学の世界を体験してもらいました。新しい事業としまして、米作りや新米の配布をすることによって、地域の社会問題に貢献することが出来、大変喜んでもらえました。また、通年事業である、台北南隆ロータリークラブとの交換学生事業も行うことが出来、小学生から高校生まで幅広く地元の子どもたちに支援できました。又、国際ロータリーの活動であるポリオ撲滅の募金活動や、映画「プレス しあわせの呼吸」の鑑賞会も行い、大変充実した1年間を過ごすことが出来ました。会員増強を考える上には、魅力あるクラブ作りが大切だと思い、1年間勤めてきました。このクラブ活動が地域のためになり、会員一人一人のロータリーライフがより充実するように今後も続けていきたいと思っております。又、ガバナー補佐よりプレッシャーを掛けられていました会員増強においても皆さんのお陰で、2名の会員の方が退会されましたが、3名の方の入会により純増1名となることが出来ました。次年度は会員増強委員長を仰せつかっていますので、今後もよろしくお願い致します。

*ご挨拶

東海北陸道グループ

ガバナー補佐 可児 昌則様

昨年の7月より一年間ガバナー補佐として支えて頂きましてありがとうございました。クラブにお邪魔しますと会員増強、会員増強と言ってまいりましたが、期末は退会防止にも努力お願い致します。前ガバナー補佐の伊佐地様から引継ぎをさせて頂きましたが全くガバナー補佐の仕事に自信も無く前途多難でした。何もできないうちに一年が経ち皆様に申し訳無く思っています、お許してください。

さて、来年度は各務原中央ロータリークラブの深瀬様がガバナー補佐です。地区ロータリー財団の地区役員の実験もあり、ロータリーに明るい方ですので色々相談にのって頂けると思っております。どうぞ宜しくお願い致します。最後に貴クラブの繁栄と皆様方のご健勝を祈念し、期末の訪問の挨拶にさせて頂きます。ありがとうございました。



*ご挨拶

東海北陸道グループ

次期ガバナー補佐 深瀬 清様

1年間よろしくお願い致します。
R I 会長 マーク・ダニエル・マローニーさんは、2019~2020 年度テーマを「ロータリーは世界をつなぐ」としました。第 2630 地区の辻ガバナーのテーマは「総天然色」とされました。「総」は全てのロータリアンが、「天」はそれぞれの空の下で、「然」はしっかり思いを持って行動し、「色」は各ロータリーの色を醸し出すと言われております。簡単に言いますと、会員増強は、純増2名、女性会員を1名は入れてくださいということです。これからの10~20年後を考えますと、30代から50代の人をたくさん入れて頂くのが理想だということです。財団の寄付目標は、150ドルの寄付とポリオの30ドルです。今までは、ポリオ撲滅と言っておりましたが、今後はポリオ根絶です。グローバル補助金は余っていますので使ってくださいとのことです。IMを9月15日で調整しております。皆さんにご案内しますので、よろしくお願い致します。



*新会員入会式 北原 慎君

(株)三陽商会 専務取締役

職業分類 事務機器・事務用品販売

一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



*C. A反省と次年度への提言

・職業奉仕委員会

伊佐地 司職業奉仕委員長

まずは1年間、職業奉仕委員会にご協力いただきまして、ありが



とうございました。「反省と次年度への提言」ということですが、まずは五大奉仕の1つである職業奉仕の委員長を仰せつかったにもかかわらず、私の職業奉仕に対する理解度が低かったなど反省しております。そういった意味では先日の5月23日の山本委員長の卓話は自分のためのようになってしまいました。年当初は自分の専門分野である交通安全に関するものにしようかと考えていましたが、これは次回に取っておきたいと思えます。事業計画にあげた職場例会は川上さんにアドバイスと資料の提供をいただき、2月7日に安桜山公園展望台の見学と健康のためのハイキングを実施しました。野外ということで天候を心配していましたが、おかげさまで天気に恵まれ、たくさんの方にご参加いただき、少しは運動不足の解消にお役に立てたのではないかと思います。そのほかの事業計画にあげた親睦活動委員会に協力するとか奉仕活動に協力するといったことについては具体的にこれといったことは無くて、これも反省する点です。次年度の方には私の反省点を少しでも改善していただけたらと思えます。

・国際奉仕委員会

川上 勉国際奉仕委員長

【基本方針】

国際奉仕の精神に基づき、世界の人々との国際交流に努め、国際理解と友好、親善を図る。

【事業計画】

1. 姉妹クラブとの交流を図る。

12月19日～22日

関商工IAC景文高校訪問事業随行

5月17日～12日

台北南隆RC24周年例会出席

6月10日～13日

景文高校IAC関商工訪問事業随行

計3回ロータリアンとしての交流を行いました。

2. 関商工IACの国際奉仕活動（景文高校との交流）への協力。

今年度は、12月19日～12月22日の間 関商工IAC生徒10名、随行先生2名、台湾景文高等学校へ派遣しました。（関商工生徒たちは、ホームステイして



有意義な交流を行いました。）たった3泊4日の交流でしたが、台湾の生徒及びホームステイ家族との帰国挨拶時は、若く純粋な若者らしく、こみ上げるものが多くあり、なかなか帰国挨拶が終わらなく時間の心配をするほどでした。そして、今月10日から台湾景文高校生徒の3回目の訪日交流があり、皆さんの協力により今日無事終了しました。今朝、8時30分から関商工にて、関商工生徒とホストファミリーたちと送別会がありました。学生たちは、去年と同じく、言語上の隔たりをものともせず、お互いの情熱と真心によって友情を築き上げ、両校の生徒、ホストファミリーが涙を流し、別れを惜しんでいました。

この活動は、2010～2011年 当時 関商工IACメンバーが50人ほど在籍していました。（今は全校生がIACですが、）生徒達は、何をIACに希望をもって入会したか？とのアンケート結果がありました。多くのIAC会員は、国際交流をしたいとのことでした。当クラブは、2005年まで韓国の高校と交流がありましたが、教科書問題が起きてから韓国の友好クラブからは、連絡が取れなくなり疎遠となり交流が途絶えてしまいました。そこで、以前から交流がありました、村橋当時ガバナーノミニに親日的な台湾のクラブと友好・姉妹クラブを締結し、関商工IACと台湾の高校生の交流を行いたい旨相談を持ち掛けました。村橋パストガバナーは、アメリカのサンディエゴでたまたま出会った陳当時3480地区ガバナーに、関中央RCの思いを伝えていただき、その日に台北南隆RCを紹介して頂きました。関中央RCの会員の皆さんや、地区の多くのロータリアンの皆さんのご理解とご協力によりにより、台北南隆RCと関中央RCの友好クラブ締結を35周年記念例会にて行い、翌年姉妹クラブとなり、関商工と景文高校との交流が始まりました。

事業計画3. RC財団委員会、社会奉仕委員会との活動を共にする。台北南隆RCと共同にてグローバル資金を利用する活動を考えていましたが、今年度は着手すらできませんでした。来年度委員長に期待して次年度への提言といたします。

・社会奉仕委員会 川上勉副委員長

基本方針は、地域社会と連携を図り、地域が豊かな人間関係が図れるよう支援する。をコンセプトに活動しました。環境保全については、例年通り11月4日森林整備例会、11月10日長良川流域連携クリーン作戦例会、2019年6月2日長良川流域一斉環境調査事業例会を、関商工IAC、長良川に関する例会は、近隣スポーツ少年団も交えて活動しました。又、今年度の一斉環境調査事業に一人親家庭子供支援グループも参加して頂きました。青少年育成活動については、関市内貧困児童が、12人に1人いるとの情報により、ロータリー財団地区予算を申請しました。今年度は、クラブ予算にて8月7日に名古屋科学博物館に親子20人程招待しました。又、西田原の休耕田2.3反を借り受け、うるち米(初霜)を栽培し、一人親家庭、子供食堂、保育園等に関市役所子ども家庭課を通じて配布して頂きました。5月25日には、次年度予算(財団資金利用活動)にて一人親家庭の親子を招待し、田植え体験・メダカすくい・バーベキュー大会を開催し、子供たちに大変喜んでもらいました。次年度の活動方針は、青少年育成に軸足を置き活動いたします。

・青少年育成委員会

土屋敏幸青少年育成委員

青少年育成委員会の事業を順に発表させていただきます。



- 8/7 一人親家庭の子ども学習支援プロジェクト
(名古屋市科学館)
- 10/20 ひとり親家庭へのお米配布
- 11/4 里山森林整備例会
- 11/10 長良川流域連携クリーン作戦例会
- 12/19~22 台湾景文高校交流事業で関商工高校生を台湾に連れて行きました。
- 5/12 青少年育成委員会研修セミナー
山本次期青少年育成委員長出席
- 5/25 田植え体験事業(ひとり親家庭の子ども)
- 6/2 長良川流域一斉環境調査事業例会
- 6/10 台北南隆RC・台湾景文高校歓迎例会
- 以上、1年間の青少年育成委員会の事業を報告させて頂きました。

*ガバナー補佐 可児 昌則様 助言及び総評

社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、青少年奉仕と奉仕委員会の活動は関連します。協力体制をとって今後も、一生懸命やっていただけだと思います。私も10才で父親を亡くし、ひとり親家庭でした。何かの集まりでどこかに連れて行って頂いた覚えがあります。今後もひとり親家庭をフォローして頂けるといいのかなと思います。

皆さんでもっともっと盛り上げて頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

*出席委員会

会員数33名、本日の出席22名です。

*ニコボックス委員会

- ・ガバナー補佐 可児 昌則様
1年間お世話になりました。
- ・次期ガバナー補佐 深瀬 清様
本日はお世話になります。よろしく。
- ・会長・副会長・幹事
東海北陸道グループガバナー補佐 可児 昌則様、一年間お世話になりました。また、次期ガバナー補佐深瀬 清様、次年度よろしくお願い致します。新入会員 北原 慎君、頑張ってください。
- ・前田仁夫君
先々週、飛鳥IIに上船して、仙台・日立・横浜と3泊4日のクルージングに行ってきた。48ヶ国・約500名のヤングな乗務員のサービスを受け、久しぶりにリフレッシュしてきました。私の仕事仲間はあと3日程、船中に滞在するのですが、お金と時間のない私は横浜から帰って来たのが残念でした。
- ・広瀬恒行君
昨日は結婚59回目の記念日でした。60回目をロータリー在籍中に迎えらるよう頑張ります。
22名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第1981回 2019年7月4日(木)

「通常総会・懇親会」

担当 会長・幹事・親睦活動委員会